

【第2号議案】2022年度(令和4年度・第9期)事業計画(案)

一般社団法人 全国コミュニティ財団

新規/継続	種別	事業名	本年度事業内容	担当	パートナー	実施時期	実施場所	予算(収入)	
(1) コミュニティ財団や地域社会についての調査研究									(0)
継続	自主事業	宗教文化と寄付に関する研究	日本における神社仏閣などの宗教と寄付の関係について、海外とも比較しながら在り方を考える。	石原	自主	通年	オンライン	0	
継続	自主事業	プロスポーツとの連携による地域社会の価値創造に関する研究	地域におけるプロスポーツとの情報交換を年数回行いながら、CFとプロスポーツの連携事例について調査する。	山田	自主	通年	オンラインなど	0	
継続	助成事業	地元企業におけるソーシャルビジネス調査	休眠預金事業の一環として、各地域において協働しないしは助成先となりうるような地元企業によるソーシャルビジネス事業のモデル事例を調査し、オンライン上のレポートにまとめる。	石原	JANPIA	通年	各地	0	
新規	助成事業	コミュニティ戦略を持った経営戦略策定状況の調査	休眠預金事業の一環として、各地域でCFが地域戦略をもった経営戦略の策定がどう進んでいるか、その課題やポイントは何かを事例から明らかにする。	高橋	JANPIA	通年	各地	0	
(2) コミュニティ財団業務の改善についての研究企画									(350,000)
継続	自主事業	第三者認証及び通報窓口の運営	コミュニティ財団の第三者認証制度のあり方を再検討する。	石原	全国NPO事務支援カンファレンス、非営利組織評価センター	通年	全国各地	0	
継続	自主事業	災害時における寄付募集プラットフォームの提供	会員CF等に災害発生時の支援基金募集のウェブプラットフォームを提供する。また、別途、他組織と寄付募集を効率化するための協働取組の仕組みを検討する。	石原	自主	発災時	被災地域	0	
継続	自主事業	プログラムオフィサーに関する研究	プログラムオフィサーのあり方に関する研究を行うと共に、そこから得られた知見を研修の形で会員などに還元する。 ・研修:POの道具箱研修	鈴木	自主	通年	オンライン	350,000	
(3) 関係団体、機関、官庁などに対する意見の開陳ならびに連絡									(0)
継続	自主事業	各種政策への提言、ロビイング	プログラムオフィサーの在り方、助成における伴走支援の必要性や在り方について整理し、提言を行う。	-	随時	通年	全国各地	0	
(4) 会員の職員などに対する研修の実施ならびに会員の行う教育についての調査研究									(0)
継続	協働事業	理事及び監事研修	CFの理事及び監事に必要な目線や担うべき役割に関する研修を開催する。 ・コンプライアンスに関する連続研修 ・協働提案型ファンドレイジング専門コース研修(JFRA連携)	山田・小阪・石原	-	年4回程度	オンラインなど	0	
継続	助成事業	休眠預金に関する事業の理解を深めるセミナー	休眠預金事業の一環として、休眠預金を財源とした助成制度に関する理解を深めるためのセミナーを公募説明会と併せて開催する。	志村	JANPIA	2022年4月～5月	オンラインなど	0	
(5) 会員相互が連携して実施する事業の企画ならびに実施									(3,000,000)
継続	自主事業	会員CF対談	会長と各地のコミュニティ財団とのオンライン対談を開催する。	山田	自主	年4回程度	オンラインなど	0	
継続	自主事業	バックオフィス支援事業	会員CFのバックオフィス支援のマッチングを行う。	可児	京都地域創造基金	通年	オンラインなど	1,800,000	
継続	自主事業	遺贈寄付の推進	全国レガシーギフト協会と連携して、遺贈寄付をどう地域に生かすかに対する理解促進や相談対応に関する研修の実施などを行う。また、会員財団等と連携して、遺贈寄付ウィークに全国同時開催企画を実施する。	可児	全国レガシーギフト協会、日本ファンドレイジング協会	通年	全国各地	1,200,000	
継続	自主事業	ブロック勉強会	各ブロックにおいてテーマを設定し、会員CFや関係団体を講師に招いた勉強会を開催する	ブロック長	自主	通年	各ブロックオンラインなど	0	
継続	協働事業	寄付月間	日本ファンドレイジング協会などが展開する寄付月間の取り組みに参画し、寄付に関する啓発や推進を行う。	志村	寄付月間実行委員会	通年	各会員地域	0	
(6) 地域の課題解決に取り組む事業に対する支援に必要な資金等の資源を募り、確保する事業									(0)
(7) 地域の課題解決に取り組む事業に対する助成、顕彰等を行う事業									(92,412,800)
継続	助成事業	休眠預金活用事業(2020年度通常枠)	北陸・四国において、新しい資金循環の担い手となる資金仲介組織(市民ファンド・コミュニティ財団等)及びその運営を担う若手人材を育成し、NPO・中小企業の社会事業化を支援する。	石原・鈴木・高橋・可児	JANPIA	通年	全国各地	44,484,800	
継続	助成事業	休眠預金活用事業(2021年度通常枠)	日本海東北・北関東・四国において、新しい資金循環の担い手となる資金仲介組織(市民ファンド・コミュニティ財団等)及びその運営を担う若手人材を育成し、NPO・中小企業の社会事業化を支援する。	志村・可児	JANPIA	通年	全国各地	43,228,000	
新規	助成事業	休眠預金活用事業(2022年度通常枠)	休眠預金を原資として、出資による民間資金の活用を組み合わせた成果運動型のコミュニティビジネスに対する従来にはない新たな助成事業の枠組みを複数地域において試行する。	石原・高橋	JANPIA	通年	全国各地	4,700,000	
(8) 会員相互の親交、連絡、情報共有									(90,000)
継続	自主事業	年次大会及びブロック会議の開催	「伝統宗教と寄付」や「休眠預金活用」などのテーマを「コミュニティ」を軸に語る分科会を設定した年次大会を開催する。	-	-	2023年1月	オンライン	90,000	
(9) 前各号に掲げる事業に付帯する又は公益に関連する事業									(0)

新規/継続	種別	事業名	本年度事業内容	担当	パートナー	実施時期	実施場所	予算(収入)
継続	自主事業	ウェブサイトの運営及び会員向けメールマガジンの発行	全国コミュニティ財団協会のウェブサイトやメールマガジンによる様々な情報発信を行う。	事務局	自主	通年	オンライン	0
								191,705,600

法人運営	理事会	通常理事会(年4回)/臨時理事会 運営体制整備と各種規程の改定、整備を行う。 情報共有、決裁手続き等の整備を行う。	オンライン	5,9,12,3月/随時
	社員総会	定時社員総会(年1回)/臨時社員総会	オンライン	6月/随時
	会員意見交換会	会員と協会の事業や運営に関する意見交換の機会を持つ。(年2回以上)	オンライン	通年
	コンプライアンス委員会	✓定例委員会(年2回) ✓役職員研修	オンライン	✓9,3月 ✓随時
	会員管理	会費徴収、入退会手続き、会員名簿管理を行う。	—	通年
	経理・労務	事業計画に基づく適切な管理運営を行う。	—	通年
	広報	メディアリリースを行う。	—	通年